



■主要諸元

		PL3	
		OL-P	OLT-P
		6TSOL-P	
フレーム		シングルフレーム	
フレーム		テレスコフレーム	
機体寸法	全長 (mm)	2000	
	全高 (mm)	1900	
	移動幅 (mm)	2500	3000
播種部	条数	4	6
	条間 (mm)	650-800	700-750
	播種ホッパー容量 (L)	47L×4	47L×6
	播種方式	真空式	
	播種量調整	ギヤボックス調整・播種ディスク変更	
	播種ユニット	オープニングディスク	
	適用作物	豆類・コーン類・ビートなど	
	播種モニター	KSM30	
	中央鎮圧輪	ラバー	
	後部鎮圧輪	V型ラバー	
マーカ操作	油圧式		
施肥部	施肥ホッパー容量 (L)	950	-
	ホッパー材質	樹脂	-
	施肥ユニット	ディスク	-
	施肥量調整	無段階ハンドル調整	-
適用トラクタ (PS)	85-	70-	120-
装着方式	3点リンク(カテゴリII)		
PTO回転速度 (rpm)	470		
作業速度 (km/h)	4-8		

※1 トラクターの重量バランスと油圧揚力を考慮して装着してください。種子・肥料満載時の目安重量、約2200kg(4条)~3000kg(6条)になります。
 ※2 ひまわり、ナタネ、野菜類などの種子も対応しております。

2022年1月 公道走行対応開始(P/-P仕様)

対応部品が標準付属されており、追加購入不要で公道走行が可能!



反射器 / 灯火器(方向指示器・制動灯・尾灯・後退灯・車幅灯) / 制限を受けた自動車の標識 / 全幅と運行速度の表示 / 外側表示板
 ※直装式とけん引式、全幅2.5m以下と2.5m超で対応が異なります。
 ※道路運送車両法における大型特殊自動車は対応が異なります。
 ※必要な免許・特殊車両通行許可(全幅2.5m超の場合)が別途必要です。

詳しくは二次元コード先を参照もしくは販売店へお問い合わせ下さい。

ヤンマーHP
(公道走行)
について



PL3

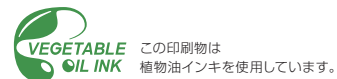


ヤンマーアグリ株式会社

〒702-8515 岡山県岡山市中区江並428
yanmar.com



このカタログの仕様は、改良などにより、予告なく変更することがあります。



⚠ 安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
- 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。
- 保証書はご購入の取扱い店で必ずお受け取りください。

商品についてのご意見、ご質問は下記へ…

PL3 (プランター3)

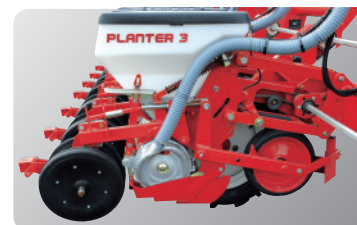
真空式ならではの高精度・高効率播種 & 同時施肥。

豆類・直播ビート・デントコーンなどの収量アップがはかれる。



■ 播種ユニット 用途に合わせて選べる2タイプのユニット

あらゆるコンディションに対応。
凸凹ほ場でも、均一な播種深さをキープ。



ペンデュラム式播種ユニット(P仕様)

前後の鎮圧輪が連結されているため、ほ場の凸凹に対する追従性が高く、整地・作溝・播種・鎮圧工程で、播種深さを一定に保ちます。

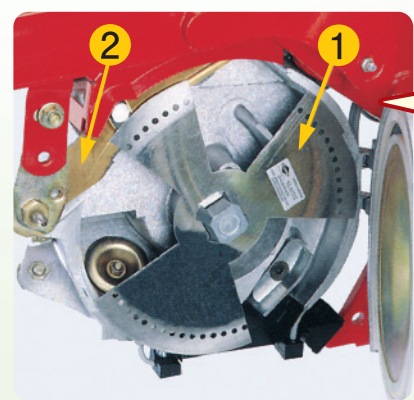
精度の高い播種作業で、あらゆる条件での播種に適合。



オープニングディスク式播種ユニット(O仕様)
※本カタログに掲載の写真はヨーロッパ仕様につき、日本仕様とは異なります。

残渣物の混じったほ場でも、種子の落下ポイントが播種床と近接しているため、精度の高い播種作業を行うことが可能です。

■ 播種部 種子のリリース高さが低く、正確な株間を実現



1 播種板：真空圧によって種子が張り付く播種板
2 2粒防止切りかけ：2粒落としを防ぐ仕組み

- 播種板に1粒ずつ吸い付けて確実に種を落とします。2粒落としを防ぐ仕組みも搭載しています。
- 車速に関係なく一定間隔で播種することが可能です。
- 真空でしっかり播種板に吸い付けるので、欠株の恐れが少なくてすみます。さらに、種子リリースの高さが低く、種子床より10cmの位置から種子をリリースすることで、より正確な播種精度が得られます。

■ 播種モニター

シードモニターが装着でき、キャブの中から正確に播種作業を管理できます。



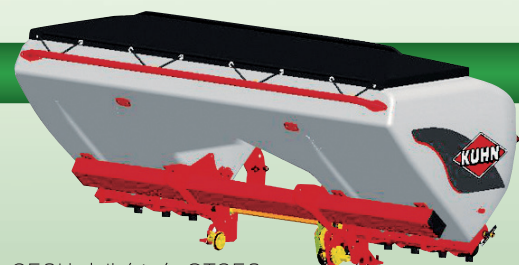
KSM30

種子が落ちているかどうかを、一目で確認できる扱いやすいモニターです。

- 欠株時アラーム
- 車速表示
- 作業面積表示

■ 大容量肥料ホッパー 同時施肥で大きく省力化

950Lの大容量肥料ホッパーを搭載。施肥・播種同時作業が高効率で行えます。また、FRPを採用しているので、サビることなく長期間使用できます。

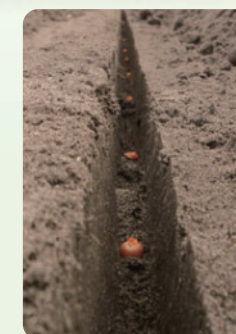
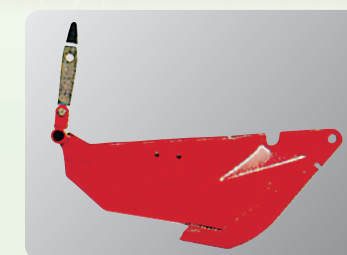


950リットルタンク:GT950

■ コールター 様々な種子の播種にしっかり対応

発芽環境を整えるコールター

コールターが作る溝形状が落とした種子の位置を揃えます。またコールターは溝の底面部を鎮圧することで、毛細管現象の効果を高めます。揃った播種位置と、土中からの水分供給によって均一な発芽を促します。



■ 覆土・鎮圧輪(リヤ)

覆土と同時に圧をかけて固めます。



V型ラバーホイール

水分の少ないほ場に最適です。



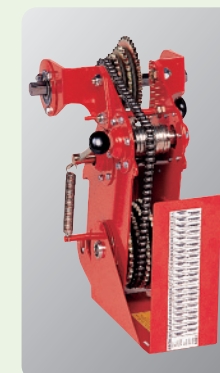
V型スチールホイール

粗起こしほ場に最適です。

■ 播種量・施肥量の調整

播種量の調節

ギヤの組み替えによる簡単な設定で20段階の調整が可能です。



施肥量の調節

精度の高い施肥が可能なメータリングユニット

施肥比率はそれぞれの播種ユニット毎に供給するメータリングユニットにより供給されます。施肥量は、無段階にハンドルで調節可能です。



■ メンテナンス



簡単なメンテナンス

メータリングユニットは簡単に素早く脱着することができるので、ホッパー内の余った肥料をラクに排出することができます。